

指定校推薦について

皆さんが高校を卒業し、大学等への進学を考えた場合、受験方法としていくつかの選択肢があります。「総合型選抜」・「学校推薦型選抜」・「一般選抜」と受験方法は多岐にわたります。今回は「学校推薦型選抜(指定校制)」(以下:指定校推薦)について説明します。

日大豊山は、多くの大学・専門学校・短大から推薦枠をいただいています。これを「指定校推薦」と呼んでいます。過去に進学した豊山生が進学後もよく頑張っていることを基にして、指定校推薦枠をいただくという仕組みです。そのため、指定校推薦で進学した生徒は入学後の動向を調査され、後輩たちへ影響をもたらすことを念頭に置く必要があります。

指定校推薦には推薦基準があり、その基準をクリアしている者の中で希望者を募ります。推薦枠よりも多い希望者がいた場合、豊山内での校内選考を行います。選考された者のみが出願することができるわけです。

出願後は受験校の課す試験を受けることになります。合格発表は12月上旬に行われることが多く、年内には進学先が決定していきます。

令和3年度入試 主な指定校推薦枠 ※7月18日時点

学習院	文	日本語日本文学科 / ドイツ語圏文化学科
上智	経済	経済学科
	理工	物質生命理工学科 / 機能創造理工学科 / 情報理工学科
中央	経済	経済学科 / 経済情報システム学科 / 国際経済学科 / 公共・環境経済学科
	薬	男子部
東京薬科	生命科学	分子生命科学科 / 応用生命科学科 / 生命医科学科
	生命歯学	
日本歯科	理工	創生科学科
法政	政治経済	政治学科 / 経済学科
明治	薬	生命創薬科学科(4年制)
明治薬科	薬	生命創薬科学科(4年制)
立教	コミュニティ福祉	コミュニティ政策学科



【禁口】

進路調査結果について

高1~3の全生徒を対象に7月10日(金)から7月15日(水)の期間にGoogleフォーム上で進路調査を行いました。生徒の実情に合った進路指導を行うためのアンケートで、日々の学習時間や、進路の相談相手、希望進路などを答えてもらいました。今年は新型コロナの影響なのか、家庭学習時間に大きな変化が見られました。

新型コロナで家庭学習時間アップ?

家庭学習時間が昨年と比べて大きく増えていることが、今回の調査で分かりました。特に2時間以上勉強している生徒数の増加が顕著で、高3は67%と、昨年度の32%から倍以上増加しました。新型コロナの影響で、家庭にいる時間が増えたことや、学校からの課題が増えたことが今回の結果に影響しているのでしょうか。いずれにせよ生徒の「勉強しよう」や「勉強しとかなくちゃ」という気持ちが数字に表れているのかもしれませんが。

2時間以上勉強している生徒の割合		
	令和元年度	令和2年度
高校1年	19%	35%
高校2年	11%	29%
高校3年	32%	67%



学級担任をしていると「塾に通っている人はどれくらいいますか?」という質問を受けることがよくありますが、その質問に答えて今回の記事を終えようと思います。高1は23%、高2は34%、高3は39%となっており、昨年度と比べて大きな増減はありませんでした。生徒の家庭学習時間は増えたが、塾に通う生徒は増えていないという今回の結果は、新型コロナと何か関係があるのでしょうか。理由はどうあれ、家庭学習の時間が増えた生徒にはプラスの影響があるでしょう。学力アップは学習時間に比例します。より良い学習習慣を身につけ、目標の実現に近づきましょう。

【亀谷】

校内選考 & セレクションについて

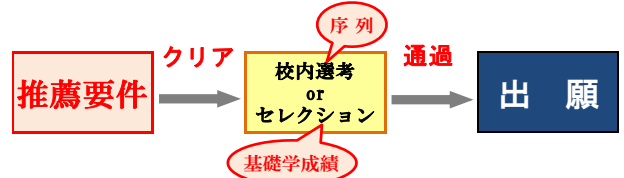
先月号の「推薦」に関する出願までの流れの記事は読んでくれたでしょうか?今回はその記事の中に出てきた「校内選考」と「セレクション」についてお話したいと思います。

◎校内選考/セレクションの材料

まず各大学、各学部学科の提示する「推薦要件」をクリアしていなければなりません。評定平均などの成績の他、資格の有無などもあります。高3には一覧表が配布されますので、まずは自分で確認しましょう。そして「推薦要件」をクリアすると「校内選考」や「セレクション」に参加することができます。

「校内選考」というのは「指定校推薦」か「付属特別推薦(豊山枠)」で出願する人を本校高3の約500人の中から、決めるものとなります。決める材料は、本校の実施する錬成テストや基礎学力テストの成績を主として算出される「総合序列」となります。今年度の高3は基礎学力対策直前テストと基礎学力テストまで含まれます。

次に「セレクション」というのは「基礎学力選抜」で出願する人を全付属約10,000人の中から、決めるものとなります。決める材料は、基礎学力テストの成績から算出される順位となります(成績割合に関しては先月号「日本大学 付属推薦」の記事に記載)。



◎校内選考/セレクションの仕組み

右の図で「校内選考」と「セレクション」のシミュレーションしてみましょう。

A~C学部の定員は全て1名とし、1~4位の人は全員推薦要件をクリアしているものとします。学部の部分で大学に変更すれば「指定校推薦」も同じ仕組みとなります。



まず大原則として、「校内選考」も「セレクション」も第3志望まで提出することができ、成績の順位の高い人から順番に第1志望から第3志望まで見られます。

ポイントとなるのは第1志望ではなく、あくまで成績の順位が優先されるということです。B学部とC学部注目して見てみましょう。3位の人は2位の人と違い、B各部を第1志望にしていますが、あくまで成績の順位が優先されるので、2位の人がB学部に決まっています。同じように4位の人は他の人が第3志望に書いて穴場のように見えるC学部を第1志望にしていますが、成績の順位が優先されて、3位の人が決まります。4位の人はどこにも決まらず、次のチャンスに回るしかありません…。

みなさんはもししたら、小学校時代のクラブ決めや体育大会の種目決め、委員会・係決めなどで「人気のないところを第1志望にすれば、決まりやすい…」のようなイメージを持っているかもしれませんが、実際そうだったかもしれません。しかし、これらには成績の順位が無いため第1志望が優先されたのです。

「校内選考」と「セレクション」で優先されるのは成績の順位です。で、とにかく成績を上げることを考え、志望順は自分が本当に行きたい順番にすることが重要です! 変に考えすぎて本当はあんまり行きたくない所に決まってしまう…なんてことのないようにしましょう!

【鈴木鷹】

高1 文理選択について

今年のオープンキャンパスはほとんど中止になってしまいましたが、高1は2学期に文系理系の選択をしなければなりません。短い夏休みですが、文理選択について考えることや、ネット等で調べてみることは無料だし、感染リスクもありません。

① 将来の仕事について考えてみる。



自分が興味がある仕事…なかなか思いつかないかもしれません。そんなときには、まず、親御さんの仕事についていろいろ聞いてみましょう。また、職種を絞るのではなくて、ネット等で多くの職種に目を通してみることも大切です。

② 日大を含めた様々な大学・学部・学科を見てみる。

ここでも大切なものは、日大他大・文系理系を問わず多くを見て、比較してみるのが大切です。ホームページも充実しています。

③ 好きな科目・得意な科目を見つけてみよう！

これが一番簡単に出来ると思います。ただ、点数だけで決めるのではなくて、取り組んでいて達成感があったり、楽しいことがポイントです。

出来る限り①→②→③のステップで考えてみましょう。③だけで文理選択をすると失敗することがあります。また、普段学習面で活用しているスタディサプリにも、「スタディサプリ進路」というページがあり、文理選択の大きな助けとなるかもしれません。



【田島】

高1 進路適性検査結果について

6月に実施した進路適性検査の結果が皆さんに返却されていると思います。すでに希望の職業がある人はその職業が出てきたでしょうか。また、希望の職業がまだ見つからないという人は是非今回の結果を参考にしてみたいかがでしょうか。例年であればリクルートの方をお招きして進路講演会を実施していますが、コロナウイルスの影響で今年度は実施できません。代わりに、今回の結果に関する解説動画を皆さんにすでに配信してあります。今後の文理選択にも役立つと思いますので視聴してみましょう。



また、左の冊子も皆さんの手元に届いていると思います。こちらには様々な職業や学問の紹介がされていたり、全国各地の大学生が高校生だったときの文理選択の体験談などが掲載されています。高1の進路選択で重要になってくるのが文理選択ですが、将来やりたいことから逆算して選択するのが一番です。その「やりたいこと」を見つけるためにも使えるものはしっかり使って後悔のない選択をしましょう。

なお、「スタディサプリ 適性診断」で検索すると簡易版をWebで行うことができます。返却されて盛り上がる生徒を見て、私(英語教師)も興味を惹かれてやってみたところ「建築・土木・インテリア関係」等の仕事に適性があると出てきて驚きました。考えてみたこともない業種でしたが、新たな可能性に気づくことができました。20年ほど前に気づいていれば違う人生を歩んでいたかもしれません(教員になったことを後悔しているわけでは決してありません)。私のように意外な自分の適性に気づくことになるかもしれません。上述した解説動画の中にはリクルートの社員さんが出ており、文理選択のことや職業選択のことなど皆さんにとって役に立つであろうお話がたくさんありました。その中でも私が非常に共感できた言葉が「視野を広く持つておくこと」と「世の中にどんな職業があるのかを知っておくこと」でした。どちらも同じような意味合いだと思いますが、とても大事なことだと思いますのでこれらの言葉を意識して進路を考えてもらいたいです。



【川原】

日大オープンキャンパス

下記は8月に行われるオープンキャンパスの日程です。今年は、オンラインでの実施が中心となります。まだ情報が出ていない学部や、予約が必要な学部もあります。8月以外に実施している学部もあります。**ホームページをよく確認してください。**

普段は一日で回り切れない体験授業をたくさん見ることが出来る等オンラインならではのいいところもあります。行きたい大学・学部が決まっている人は勉強のモチベーションも高くなります。積極的に参加しましょう。

〈文学部〉	HPで公開中	〈生産工学部〉	HPで公開中
〈商学部〉	7月下旬配信予定	〈工学部〉	HPで公開中
〈芸術学部〉	HPで公開中	〈歯学部〉	
〈国際関係学部〉	HPで公開中	(進学相談会) 8/22・23(土・日)	
〈危機管理・スポーツ科学部〉	HPで公開中	〈松戸歯学部〉	
		8/16(日)9:00~13:00	
	(進学相談会) 8/2(日)	〈生物資源科学部〉	
〈理工学部・短大〉	HPで公開中	HPに詳細が出ています	
		〈薬学部〉	HPで公開中



【金久保】

8月の進路行事

- ・ 8月19日(水)~22日(土) 個別面談 (高3)
- ・ 8月27日(木), 28日(金) 基礎学力対策直前テスト
- ・ 8月29日(土) 保護者会 (高3)

※高1・高2の進路の宿題があります。
以下のお知らせや、学年からの連絡を確認しよう！



防衛大学校の一般採用試験の出願が始まっています。今年は7月1日(水)~10月22日(木)、防衛医大は7月1日(水)~10月7日(水)となっています。出願は各高校で取りまとめる必要がありますので、進路指導部まで申し出てください。

【高1進路課題】夏休みの進路課題は3つあります。1つ目は、すでにスタディサプリにて配信している進路適性検査の動画の視聴です。2つ目が大学調査レポートです。各大学のHPや資料を見て作成してください。3つ目が基礎学力到達度テストの過去問を解くことです。レポートと過去問は始業式で担任に提出になっていますので、遅れないように提出してください。

【高2進路課題】夏季休暇中の課題として、「オープンキャンパスレポート」を書いてもらいます。オープンキャンパスに参加し、レポートの項目を埋め、始業式で担任に提出してください。

スタディサプリですが、8月1日(土)利用開始分については本日締め切りました。次回は9月1日(火)開始です。利用を希望する人は担任に申し出てください。また、申し込みをしたもののまだ登録をしていない人は忘れずに登録してください。登録には団体会員コードが必要です。不明な人は、担任の先生に申し出てください。

現在、スタディサプリの登録人数は中1が129名、中2が72名、中3が70名、高1が495名、高2が494名、高3が97名です。夏季休暇中に塾に行くのもいいですが、登録している人はまずスタディサプリを視聴してみましょう。わざわざ遠くに行かずに自宅で、高い塾代を払わずに質の高い講座を受けることができます。利便性は高いはず。



【伊藤秀】

次回9月号は、8月31日(月)発行予定です